血液内科

外来化学療法室でのベッド専有時間短縮を目的とし、それぞれの薬剤の投与時間を以下のように変更しました。

レジメン名	変更箇所
СНОР	ADM:30分→10分、VCR:静注→点滴5分、CPA:3時間→30分→90分*
R-CHOP	ADM:30分→10分、VCR:静注→点滴5分、CPA:3時間→30分→90分*
THP-COP	THP-ADM: 30分→10分、VCR: 静注→点滴5分、CPA: 3時間→30分→90分 [※]
R-THP-COP	THP-ADM: 30分→10分、VCR: 静注→点滴5分、CPA: 3時間→30分→90分 [※]
CVP	CPA: 3時間→30分→90分 [*] 、VCR:静注→点滴5分
CHOP-E	ADM:30分→10分、VCR:10分→5分、CPA:2時間→30分→90分 [*]
Hyper-CVAD	デキサート: ④本目→②本目

※・・・・その後、嘔気が強いため90分へ変更しました。

外科

胃癌化学療法のレジメンで、プロイメンドとソルアセトF(Caイオン)が配合変化を起こすため輸液を変更しました。それに伴い腎保護作用の強化と外来化学療法に対応出来るよう投与時間を短縮しました。また、側管をやめ直列投与としました。

レジメン名	変更箇所
XP	腎保護(Mg、K、マンニットール追加)、投与時間短縮
HXP(初回8mg/kg)	腎保護(Mg、K、マンニットール追加)、投与時間短縮
HXP(継続6mg/kg)	腎保護(Mg、K、マンニットール追加)、投与時間短縮
HSP(初回8mg/kg)	腎保護(Mg、K、マンニットール追加)、投与時間短縮
HSP(継続6mg/kg)	腎保護(Mg、K、マンニットール追加)、投与時間短縮